

保001		項 目 名		病院群輪番制事業費補助金	
予算書項目		病院群輪番制事業費		ページ	53
年度		R7		所 属 名	
				健康こども部鳥取市保健所 保健医療課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】医事薬事係 0857-30-8531	
款		衛生費		【11次総の施策体系】1302	
項		保健衛生費		【事業の経過及び背景】	
目		保健衛生総務費		休日等における入院治療を必要とする重症救急患者への医療を確保するため、鳥取県東部圏域では輪番制方式による救急医療体制を整備している。	
(単位：千円)				病院群輪番制の当番日は、これまで第2土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律に定める休日並びに年末年始(12月30日から1月3日まで)としていたが、土曜日(第2土曜日を除く。)の救急医療体制を担っていた鳥取生協病院が令和7年10月以降の土曜日診療を廃止したことにより、土曜日の救急対応を病院群輪番制病院で分担することとなった。	
補正前額		5,400		【事業の目的及び効果】	
要求額		1,421		病院群輪番制により二次救急医療を担う病院に対し、費用の一部を助成することで安定した医療提供体制を確保する。	
総務部長段階査定額		1,421		【事業の内容】	
市長段階査定額		1,421		当番日の増加に伴う病院群輪番制病院運営事業に要する費用について追加助成を行う。	
区 分		補正額		○補助対象者：病院群輪番制病院の開設者(鳥取赤十字病院及び鳥取生協病院)	
財源内訳	国・県支出金	0		○補助金額：基準額71,040円×当番日数	
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,421			
	計	1,421			
備 考 欄				財源内訳	
				分担金	
				負担金	
				使用料	
				手数料	
				財産収入	
				寄付金	
				繰入金	
				贈収入	
				その他	

保002		項 目 名		病院群輪番制病院設備整備事業費	
予算書項目		病院群輪番制病院設備整備事業費		ページ	53
年度		R7		所 属 名	
				健康こども部鳥取市保健所 保健医療課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】医事薬事係 0857-30-8531	
款		衛生費		【11次総の施策体系】1302	
項		保健衛生費		【事業の経過及び背景】	
目		保健衛生総務費		病院群輪番制病院が二次救急医療施設として必要な診療機能を果たし、専用病床等の設備機能を確保するためには、医療機器等の整備が必要である。	
(単位：千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		0		必要な医療機器を整備し、救急患者の受入態勢を整えることにより、本市の救急医療体制の充実を図る。	
要求額		4,751		【事業内容】	
総務部長段階査定額		4,751		病院群輪番制病院が行う医療機器の整備に必要な費用について助成を行う。	
市長段階査定額		4,751		○補助対象者：病院群輪番制病院の開設者(鳥取赤十字病院及び鳥取生協病院)	
区 分		補正額		○負担割合：国1/3、県1/3、市1/3	
財源内訳	国・県支出金	3,167		○補助金上限額：1病院につき22,000千円	
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,584			
	計	4,751			
備 考 欄				財源内訳	
				分担金	
				負担金	
				使用料	
				手数料	
				財産収入	
				寄付金	
				繰入金	
				贈収入	
				その他	

保003		項 目 名		B類疾病予防接種費	
予算書項目		感染症予防接種費		ページ	53
年度		R7		所 属 名	
				健康こども部鳥取市保健所 保健医療課	
会計名					
一般会計					
款	衛生費				
項	保健衛生費				
目	予防費				
(単位：千円)					
補正前額		412,776			
要求額		△ 7,451			
総務部長段階査定額		△ 7,585			
市長段階査定額		△ 7,585			
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	△ 7,585			
	計	△ 7,585			
備 考 欄					

事業の概要

【問合せ先】予防接種推進係 0857-30-8640  
  
【1 1 次総の施策体系】1302  
  
【事業の経過及び背景】  
定期接種として、高齢者インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症及び高齢者肺炎球菌感染症ワクチンの予防接種を実施している。  
令和7年度から带状疱疹ワクチンが定期接種の対象に追加されたため、接種券の発行等に必要な健康管理システムの改修を行うとともに、令和8年4月から実施する令和8年度定期接種の接種券送付に必要な費用を計上する。  
  
【事業の目的及び効果】  
個人の発病またはその重症化を防止し併せてそのまん延を予防するため、接種を希望する人の接種費用の負担軽減を図り、市民の健康管理を支援する。  
  
【事業の内容】  
(1) 健康管理システムの改修業務  
・带状疱疹ワクチンの予防接種追加に伴う接種券発行機能等の追加  
・新型コロナウイルス感染症等の自己負担額変更機能の追加  
  
(2) 带状疱疹ワクチンの接種券の発行及び郵送業務（令和8年度）  
  
(3) インフルエンザ等接種券印刷等業務包括委託の入札結果による減額  
  
(4) 人件費の決算見込みによる増額

保004		項 目 名		結核予防対策事業費	
予算書項目		感染症予防費		ページ	53
年度		R7		所 属 名	
				健康こども部鳥取市保健所 保健医療課	
会計名					
一般会計					
款	衛生費				
項	保健衛生費				
目	予防費				
(単位：千円)					
補正前額		5,615			
要求額		1,049			
総務部長段階査定額		1,049			
市長段階査定額		1,049			
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	1,049			
	計	1,049			
備 考 欄					

事業の概要

【問合せ先】感染症・疾病対策係 0857-30-8533  
  
【1 1 次総の施策体系】1302  
  
【事業の経過及び背景】  
結核は今なお我が国の主要な感染症であり、本市においても結核発生件数は、他の二類感染症の中でも群を抜いて高い。また、平成19年の結核予防法廃止後も、結核については「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の中で特別な対策がとられている。こうした状況を踏まえ、より効果的な対策を実施するため、結核対策を総合的に推進する必要がある。  
  
【事業の目的及び効果】  
結核の予防・拡大防止を図るとともに、結核患者に適正な医療を提供するため、研修啓発事業、医療費の公費負担、服薬支援（治療薬を的確に服薬できるよう支援）を行う。  
  
【事業の内容】  
事業実績による令和6年度結核医療費国庫負担金の確定に伴う国への返還金。  
  
1,565,250円（国庫負担受入額）－516,615円（所要額）＝1,048,635円（返還額）